

令和6年度筑西・下妻保健医療福祉協議会及び
令和6年度第3回筑西・下妻地域医療構想調整会議 次第

日時：令和7年2月12日（水）

15時から16時30分

開催方法：オンライン（Webex）及び
現地（筑西合同庁舎大会議室）

1 開 会

2 議 事

（1）報告事項について

- ア 外来医療計画における医療機器の共同利用計画について
- イ 医療提供圏域調整会議の設置について
- ウ 筑西・下妻保健医療圏の現状について
- エ 鳥インフルエンザについて

（2）地域医療構想の推進に係る具体的対応方針の検討について

（3）外来機能報告について

（4）医師の働き方改革に関するアンケート調査結果について

（5）医療連携に関するアンケート調査結果について

（6）地域医療提供体制データ分析事業について

（7）その他

3 閉 会

令和 6 年度筑西・下妻保健医療福祉協議会及び
令和 6 年度第 3 回筑西・下妻地域医療構想調整会議 議事録

1 日時：令和 7 年 2 月 12 日（水） 15：00～16：30

2 開催方法：オンライン（Webex）及び現地（筑西合同庁舎大会議室）

3 出席者等

○保健医療福祉協議会及び地域医療構想調整会議委員

（オンライン）大木委員、白澤委員、新海委員、藤田委員、黒川委員、梶井委員、中野委員

（会場）榎戸委員、猪瀬委員

○保健医療福祉協議会委員

（オンライン）山岸委員

（会場）山田委員、上野（要）委員、高村委員

○地域医療構想調整会議委員

（オンライン）出口委員、上野（昌）委員、佐々木委員、原中委員、遠藤委員

（会場）野田委員

○その他 オブザーバー 9 名、事務局 7 名

4 議事録（要旨）

議事に入る前に委員の出席報告を行い、委員 20 名中 14 名の出席があり、地域医療構想調整会議設置要綱第 7 条第 2 項により会議が成立する旨報告した。以後の議事については、地域医療構想調整会議設置要綱第 7 条により、榎戸会長が議長として進行した。

【議事 1：報告事項について】

事務局から、「ア 外来医療計画における医療機器の共同利用計画について」、医療法人同仁会みやたクリニックが医療機器の共同利用を行うこととなった旨報告した。また、「イ 医療提供圏域調整会議の設置について」、「ウ 筑西・下妻保健医療圏の現状について」、「エ 鳥インフルエンザについて」説明を行った。

【議事 2：地域医療構想の推進に係る具体的対応方針の検討について】

事務局から、各病院にて時点修正を行っていただいた「医療機能の拠点化・集約化に向けた今後の方向性について」を受け、筑西・下妻構想区域の具体的対応方針（案）について説明を行った。その後、梶井委員から補足説明が行われ、事務局案に異議はなかった。

【議事 3：外来機能報告について】

事務局から、紹介受診重点医療機関について説明を行った。その後、管内の紹介受診重点医療機関である茨城県西部メディカルセンター梶井委員から補足説明が行われ、事務局案に異議はなかった。

【議事 4：医師の働き方改革に関するアンケート調査について】

管内 14 病院に協力いただき実施したアンケート調査について、とりまとめた結果を事務局から報告

した。また、各病院の働き方改革に係る現状について意見交換がなされた。

【議事５：医療連携に関するアンケート調査結果について】

事務局から集計内容について報告を行った。会議終了後、再度各病院に結果を確認いただいた上で、管内の病院をはじめとする管内の医療機関への提供をすることで合意した。

【議事６：地域医療提供体制データ分析事業について】

筑西・下妻医療圏の入院の医療提供情報、５疾病６事業の状況、救急医療の状況について、筑波大学ヘルスサービス開発研究センター研究員から説明がなされた。説明の後、医療機関の機能分化、役割を協議していくうえで、どのようなデータが必要と考えられるかの検討がなされた。後日、意見がある場合には保健所を通じて出していただく形でもよいこととされた。

【議事７：その他】

特になし。